

第 50 卷 目 次

(第1号)

論 説

- 対外準備保有の輸入に対する比率の検討……………宮 田 亘 朗 恵…(1)
 小 野 亘 玉
 メーカーと販売会社の流動資本回収時間の分散……………瀬 戸 廣 明…(20)
 ヴィルヘルム・リーガーの私経済学……………笠 原 俊 彦…(26)

研究ノート

- カイ自乗統計量について……………木 村 等…(64)
 事業部投資提案の態様
 ——設備投資問題に対するモンテカルロ法的接近——井 高 上 勝 人 子…(88)
 井 高 上 勝 人 子

資 料

- 最近の西ドイツの外人労働者統計(その4)
 ——1975年の経営協議会選挙をめぐる外人
 労働者の就業状況資料(金属産業部門)——中 村 賢二郎…(114)

史 料

- 高松塩業組合関係史資料仮目録……………塩 業 資 料 室…(146)

書 評

- レンマン『産業民主主義と経営管理』(英訳版)1968年……山 口 博 幸…(158)

雑 報

(第2号)

論 説

- FORTRAN 語による多倍精度整数演算
 プログラムの作成法……………木 村 邦 彦…(187)
 中 村 邦 彦
 草創期の四国における発電事業
 ——四国地方電気事業の歴史的形成過程(1)——伊 丹 正 博…(202)
 行政事件訴訟法における内閣総理大臣の
 異議制度(3)……………緒 方 真 澄…(223)
 直接原価計算による期間損益の意味……………田 中 嘉 穂…(241)

研究ノート

- モデルの本質と検証について……………三 木 正 幸…(267)

資 料

- マリオス・ニコリナコス「ドイツ連邦
 共和国における差別の経済的諸基礎」
 ——外人労働者問題によせて——中 村 賢二郎訳…(293)

雑 報

(第3・4号)

論 説

- シヨールにおけるフェビアン社会主義の確立過程……………木 村 正 身…(327)

擬似乱数発生法の改良	木村邦彦	(358)
ワルブおよびシェンブルークのリーガー批判		
——「経営経済学」派によるリーガー反批判——	笠原俊彦	(365)
クールノー型複占モデルと微分ゲーム	阿部文雄	(383)
研究ノート		
「ダイナミック・プログラミング」の方法について	井原健雄	(400)
資料		
最近の西ドイツの外人労働者統計(その5)		
——1976年3月31日現在の西ドイツ連邦内の 外人労働者の就業状況資料——	中村賢二郎	(427)
調査		
販売会社を有するメーカーの数, 1975年	瀬戸廣明	(477)
史料		
高屋塩業組合関係史料仮目録	塩業資料室	(495)
雑報		
(第5・6号)		
論説		
経営統制の概念(2・完)	鈴木勝美	(521)
販売会社システムの展開, 1945—1974	瀬戸廣明	(567)
National Parliamentary and Financial Reform Association について(1)	西山一郎	(587)
初期シュマーレンバッハにおける 「技術論的私経済学」の構想	笠原俊彦	(604)
株主質問権の法定	末永敏和	(619)
鉄道企業の「無過失」賠償責任 ——踏切事故に民法717条を適用することへの疑問——	中山充	(652)
研究ノート		
連立一次方程式の解法について	木村知子	(673)
数量会計論について	三木正幸	(698)
資料		
最近の西ドイツの外人労働者統計(その6)		
——失業外人労働者数および失業保 険金等の支給状況資料——	中村賢二郎	(718)
判例研究		
踏切道に警報機も遮断機も設置されていないのに 軌道施設の設置に瑕疵がないとされた事例	中山充	(739)
雑報		